

【議題1】市川市健康増進計画（第3次）について

（1） 第3次計画を作成するにあたって

計画期間：令和8年度から令和18年度までの11年間

基本理念：「誰もが健康なまちづくり」、「健康寿命日本一のまちづくり」

基本目標：健康寿命の延伸と健康格差の縮小

（2） 指標の設定について

【個人の行動と健康状態の改善】

① 栄養・食生活

- ・「食育」を市独自の指標として設定
- ・20代男性等において数値の改善が必要であったため、年代別で欠食率を注視

② 身体活動・運動

- ・千葉県との割合と比べ、習慣的に運動を行っていない子ども（特に女子）の割合が高い傾向にあるため重点的目標に設定
- ・日常生活における女性の歩数の増加を重点的目標に設定

③ 休養・睡眠

- ・不安や悩みを解消できている人の割合を市独自の指標として設定
- ・睡眠で休養が取れている者の割合が減少しているため重点的目標に設定

④ 飲酒

- ・生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合を重点的目標に設定
- ・未成年と妊婦へ飲酒の悪影響の周知を図り、飲酒率ゼロを目指す

⑤ 喫煙

- ・喫煙率は減少したが、未成年、妊婦の喫煙率はゼロではないため、重点的目標に設定

⑥ 歯・口腔の健康

- ・若い世代から歯の健康の重要性の周知を重点的目標に設定

⑦ がん

- ・がん検診の受診率の向上を重点目標に設置

⑧ 循環器病

- ・特定健康診査の実施率の向上を重点目標に設定

⑨ 糖尿病とCOPD

- ・COPDの死亡率の減少を重点目標に設定

【社会環境の質の向上】

- ・社会環境の質の向上の指標を新たに追加

全体

- ・国、県の項目、目標値に加え、悪化してしまった項目、県の数値と比べ劣っている項目を重点目標として設定

【議題1】市川市健康増進計画（第3次）について

（3）目標の設定について

現状の指標

健康寿命の延伸

自分が健康であると
感じる市民の割合

91.8%

健康 男性：83.05歳
寿命 女性：86.19歳

平均余命と
健康寿命の差 男性：1.67歳
女性：3.56歳

目標となる指標

第3次評価

自分が健康であると
感じる市民の割合

93%以上

健康 男性：83.55歳
寿命 女性：86.69歳

平均余命と
健康寿命の差 男性：1.60歳
女性：3.50歳

個人の行動と

健康状態の改善

栄養・食生活 目標達成率48%

身体活動・運動 目標達成率75%

休養 目標達成率60%

飲酒 目標達成率61%

喫煙 目標達成率79%

歯・口腔の健康 目標達成率89%

栄養・食生活 朝食欠食率の減少 等 目標 R13 74%

身体活動・運動 こどもの運動機会の増加 等 目標 R13 88%

休養 睡眠で休養が取れている者の増加 等 目標 R13 80%

飲酒 未成年と妊婦の飲酒防止 等 目標 R13 81%

喫煙 喫煙率の減少 等 目標 R13 89%

歯・口腔の健康 歯科健診を受診した者の増加 等 目標 R13 94%

がん 検診受診率の向上 等 目標 R13 50%

循環器病 特定保健指導率の向上 等 目標 R13 50%

糖尿病 特定保健指導率の向上 等 目標 R13 50%

COPD 死亡率の減少 等 目標 R13 50%

新たに追加

新たに追加

社会環境の質の向上

地域のつながりの拡充 ボランティアやクラブ活動の加入率等 目標 R13 50%

子ども

・肥満傾向のこどもの割合の減少、体を動かす習慣作りの推進 等

高齢者

・高齢者のやせ傾向の改善、社会活動を行っている者の増加 等

女性

女性のやせ系傾向の改善、妊婦の喫煙、飲酒率の減少 等

新たに追加

ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり